

《健康福祉部 令和4年度予算見積方針》

部内マネジメント責任者

部長 増田 高志

理事 山本 大貴

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

- 「住む人も、訪れる人も、「健幸」になれるまち」を目指し、健幸都市づくりを進めます。
- ◆「健幸都市」の実現に向け、市の総合政策として部局横断的に取組み、産学公民が連携して、健幸づくりを進めます。

- 健康・医療・保険・福祉の充実を図り、「健幸で安心して暮らせるまちづくり」を進めます。
- ◆いきいきとした高齢社会の実現に向けた取組と、あんしんできる高齢期の生活への支援を進めます。
 - ◆障害のある人もない人も、共に生きる社会づくりを進めます。
 - ◆地域共生社会の実現に向けて、複合化・複雑化した支援ニーズに対し、関係機関等とともに包括的な支援体制の整備を進めます。
 - ◆「誰もが健康で長生きできるまち草津」を目指し、市民の健康づくりを進めます。
 - ◆生活安定への支援と暮らしの安心の確保に取り組みます。
 - ◆安心して医療や介護のサービスが受けられるよう、各保険制度の適切な運営に努めます。
 - ◆地域の健康課題の解決に向けて、関係機関と連携を図りながら取組み、地域の特性に応じた健康づくりの支援に努めます。

【重点事項】

- ◆「健幸都市くさつ」の実現に向けて、第2期草津市健幸都市基本計画を策定し、健幸都市づくりを推進します。
- ◆働く世代の健康づくりや生活習慣病予防に関する市民への啓発を行い、市民の健康への関心を高める取組を進めます。
- ◆「認知症があっても安心して生活できるまちの実現」のために、共生・予防の観点の強化を図り、認知症を我が事として社会全体で支える取組を進めます。
- ◆市民が安心して生活できる地域共生社会の実現をめざして、地域に関わるすべての人と行政が一体となって、総合的に福祉施策の取組を進めます。
- ◆各種がん検診の同時実施により、市民の受診機会を拡大し、がんの予防、早期発見・早期治療の取組を進めます。
- ◆経済的な困窮や複合的な課題を抱える市民への総合相談支援の充実を図ります。
- ◆市民の生活を維持するセーフティネットとして、面接相談や被保護者の就労支援、生活保護制度の取組を行います。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

- 「健幸都市くさつ」の実現に向けて、従来の健康福祉施策の枠を超え、市の総合政策として、産学公民が連携して健幸都市づくりを推進します。
- ◆第2期草津市健幸都市基本計画を策定し、より部局横断的に健幸都市づくりを推進するとともに、健幸都市くさつの啓発を進めます。
 - ◆飲食店と連携した食育推進事業等、市民一人ひとりが、健全な食生活を実践できる環境づくりを進めます。
 - ◆健幸フェアなど、楽しみながら健康づくりへの関心が広がるきっかけづくりを進めます。
 - ◆健診等のデータからみえる地域ごとの特性に応じた健康づくりの活動を支援します。

【見積】令和4年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和4年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
健康福祉政策課	123,177	104,689	<ul style="list-style-type: none"> ○(健康福祉政策課) 第2期健幸都市基本計画を策定し、より一層市の総合政策として健幸都市づくりを推進します。 ○(人とくらしのサポートセンター) 福祉の総合相談窓口として、多様で複合的な悩みの相談や生活困窮者支援の取組を行います。 ○(生活支援課) 市民の生活を維持するセーフティネットとして、生活保護制度の適切な運営を行うとともに、相談、申請及び被保護者の増加に対応できるよう、体制強化に取り組みます。 ○子ども医療費助成の対象年齢を拡大します。 ○(健康増進課) 疾病の予防・早期発見・早期治療につながる取組を進めるとともに、健康づくりや生活習慣病予防に関する取組を行います。 ○(長寿いきがい課) 高齢者や家族等が安心して生活できるまちの実現に向けて、「草津市認知症があっても安心なまちづくり条例」および「草津市認知症施策アクション・プラン第3期計画」に基づく取組を着実に推進します。 ○(介護保険課) 草津あんしんいきいきプラン第8期計画に基づき、適切なサービスの提供に努め、安定的な制度運営を行います。 ○(障害福祉課) 障害者の福祉の増進を図るため、日常生活に必要なサービスの支給を行います。
人とくらしのサポートセンター	76,236	13,110	
生活支援課	1,936,000	503,530	
障害福祉課	3,059,405	983,823	
健康増進課	697,886	638,655	
新型コロナウイルスワクチン対策室	0	0	
地域保健課	722	722	
長寿いきがい課	363,183	318,627	
介護保険課	1,577,945	1,485,791	
保険年金課	3,506,697	2,456,944	
合 計	11,341,251	6,505,891	

【前年度】令和3年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
健康福祉政策課	112,706	94,746	
人とくらしのサポートセンター	40,413	11,886	
生活支援課	1,891,891	488,004	
障害福祉課	2,816,945	883,297	
健康増進課	653,433	588,764	
新型コロナウイルスワクチン対策室	0	0	
地域保健課	722	722	
長寿いきがい課	361,390	309,594	
介護保険課	1,537,374	1,446,002	
保険年金課	3,331,351	2,253,807	
合 計	10,746,225	6,076,822	

【増減】（【見積】－【前年度】）

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
健康福祉政策課	10,471	9,943	○（健康福祉政策課）健幸都市基本計画の改定作業に伴う委託料の増、福祉バス利用見込増 ○（人とくらしのサポートセンター）会計年度任用職員1名増員（商工観光労政課から就労支援相談員の配置換え）、住居確保給付金の扶助費の増。新型コロナウイルス感染症自立支援金の予算計上 ○（生活支援課）新型コロナウイルス感染症の影響による生活保護相談、申請及び被保護者の増加を見込んだ人員体制強化と生活保護費増額による増 ○（保険年金課）子ども医療費助成の対象年齢の拡大による増 ○（健康増進課）子宮頸がんワクチンの接種率増加見込み、健康増進地域交流型イベントの新規開催、アミカホール直流電源装置更新工事による増額 ○（長寿いきがい課）ロクハ荘の維持管理工事費の減（▲16,711千円） なごみの郷の維持管理工事費の増（12,602千円） ○（介護保険課）給付実績や認定者数の見込み、施設の整備状況等を勘案した結果、給付費が増額したことによる介護保険事業繰出金の増 ○（障害福祉課）各種給付の利用者、地域加算等の増加による増および（仮称）第3次草津市障害者計画、（仮称）第7期草津市障害福祉計画業務委託費の予算計上による増
人とくらしのサポートセンター	35,823	1,224	
生活支援課	44,109	15,526	
障害福祉課	242,460	100,526	
健康増進課	44,453	49,891	
新型コロナウイルスワクチン対策室	0	0	
地域保健課	0	0	
長寿いきがい課	1,793	9,033	
介護保険課	40,571	39,789	
保険年金課	175,346	203,137	
合 計	595,026	429,069	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)		事業概要
	一般財源		
健幸都市づくり推進費	9,105	8,376	第2期草津市健幸都市基本計画を策定し、より部局横断的に健幸都市づくりを推進するとともに、健幸都市くさつの啓発を進めます。
(新)造血幹細胞移植後等の予防接種再接種助成	920	920	造血幹細胞移植等により既に行った予防接種で獲得した免疫が消失し、再接種が必要な場合の接種料は自己負担となることから、その負担軽減を図るため、再接種料の助成を行います。
(新)(仮)健康増進地域交流型イベント	3,804	1,879	三師会の地域医療における更なる連携を図るため、主に働く世代の健康づくりの意識醸成・向上やかかりつけ医療の普及啓発等を目的とする地域交流・市民参加型イベントを開催します。
(新)アミカホール直流電源装置更新工事	7,537	7,537	アミカホール1階電気室に設置している直流電源装置は耐用年数を大幅に超過しており、今後突発的機器停止の事態が発生する恐れがあることから、直流電源装置の更新工事を実施します。
(拡)節目歯科健康診査委託料	1,028	971	若年層者の受診きっかけづくりや、歯の喪失の原因となる歯および歯周疾患の予防、セルフケア能力の向上を目指し、節目歯科健康診査の対象者年齢を若年層(20歳・30歳)まで拡大します。
(新)糖尿病重症化予防対策	2,970	0	糖尿病性腎症重症化予防対策の一環として、医療機関と連携した保健指導を実施することで、対象者の糖尿病の進行を抑制・合併症の併発を予防し、新規透析導入者の増加抑制(医療費の増加抑制)を目指します。
(拡)子ども医療費助成の拡充	36,073	36,073	小学4年生から6年生について、通院医療費に係る一部負担金を新たに助成対象とするとともに、通院・入院にかかる助成を現物給付にします。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
健康福祉政策課	36,759	38,564	▲ 1,805	0	0	0	○（健康福祉政策課）福祉バス利用見込増 ○（生活支援課）単備変更による複写機使用料の増額 ○（人とくらしのサポートセンター）単備変更による複写機使用料の増額、火災保険料（2年に1回）の計上 ○（健康増進課）一般行政経費：アミカホール直流電源装置更新工事、扶助費：子宮頸がんワクチンの接種率増加見込み、大人の風しん追加的対策の次年度延長 ○（保険年金課）子ども医療費助成の拡充（36,073） ○（障害福祉課）一般行政経費：計画作成業務委託、施設整備補助金、計画相談委託費用 扶助費：共同生活援助費、生活介護費の増
人とくらしのサポートセンター	3,534	3,560	▲ 26	2,291	2,206	85	
生活支援課	5,599	5,604	▲ 5	518,715	486,348	32,367	
障害福祉課	20,966	19,193	1,773	766,073	783,316	▲ 17,243	
健康増進課	19,685	27,222	▲ 7,537	510,496	543,992	▲ 33,496	
新型コロナウイルスワクチン対策室	0	0	0	0	0	0	
地域保健課	633	631	2	0	0	0	
長寿いきがい課	25,127	25,127	0	65,591	64,151	1,440	
介護保険課	41,626	41,246	380	2,660	2,514	146	
保険年金課	40,724	40,949	▲ 225	641,507	640,969	538	
合 計	194,653	202,096	▲ 7,443	2,507,333	2,523,496	▲ 16,163	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

--